





しあわせをよぶサンゴスーツ


古今東西、人々はサンゴを魔除けやお守りとして重宝し、大切にしてきました。
というのも昔からサンゴには、災難や病気から身を守る霊力がある、と伝えられてきたからです。

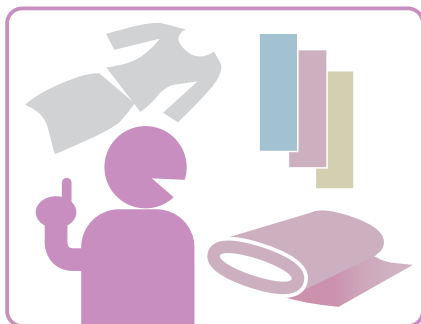
また、女性にとってはこんなうれしい伝説もあります。
サンゴを身につけることで、
良縁を結び、しあわせな結婚へつなぎ、子宝に恵まれ、
円満な家庭を築けるという言い伝えが残されているのです。

サンゴにはたくさんのしあわせを呼ぶ力があります。
そのサンゴをファッションに取り入れようと考えたときに、
サンゴ染めのスーツを思いつきました。
サンゴの化石の断面を使って生地を染めていく特殊な方法、それがサンゴ染めです。
サンゴのパワーを全身にまとうことで、より多くのしあわせをつかんでほしいと考えました。

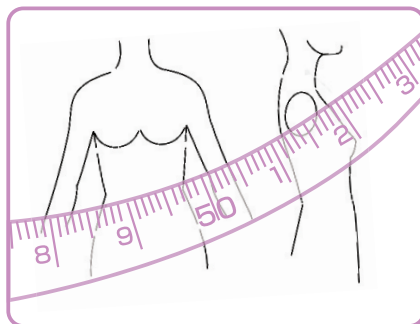


サンゴパワーを身につけた女性の力で、日本を元気にしていきたい…
それがわたしたちの願いです。

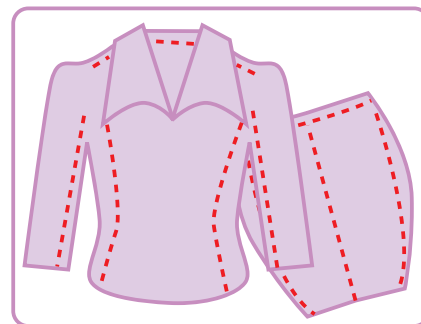




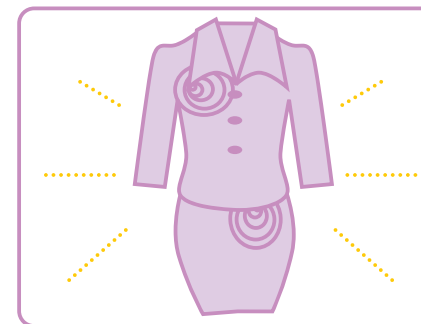
デザイン・色・生地
の打ち合わせ



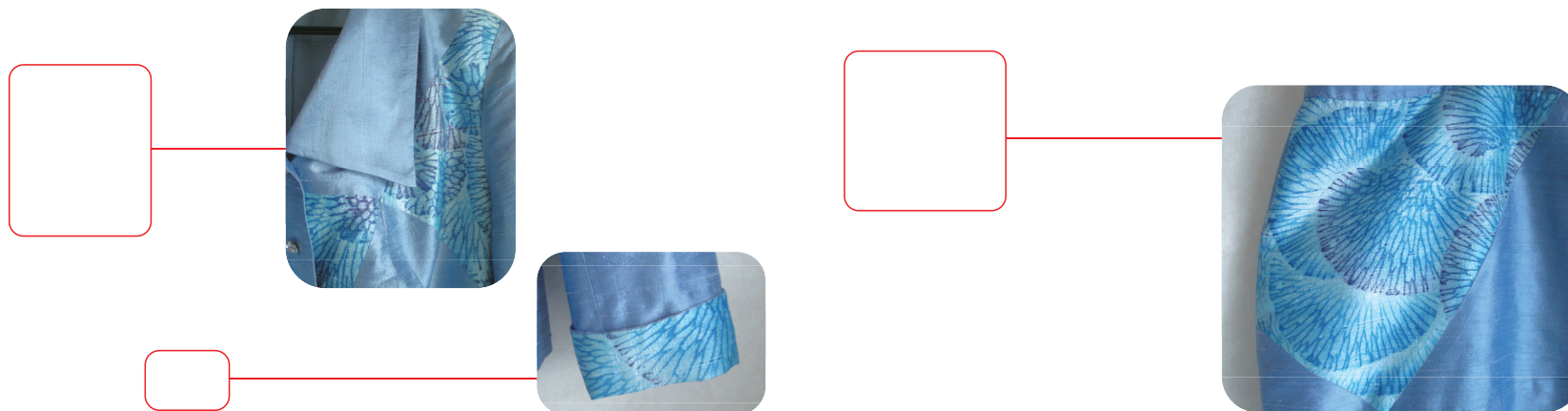
採寸



仮縫い



仕上げ・完成



でご相談にのらせていただきます。

時広真吾プロフィール●

山口生まれ。ジャーナリストを経て、85年リリック設立。モード中心に芸術一般に対する取材、エッセイなどを各誌に執筆。91年モーツアルト作曲「魔笛」より、衣装デザインの分野にも進出、演劇・ダンス・コンサートなど幅広く活躍。東洋の感性から生まれる独自の衣装は抒情性を湛え文学的な世界にまで昇華させた美しさと国内外でも高い評価を得ている。